

定禅寺通活性化検討会 2021年度 活動報告

【2021年4月1日～2022年3月31日】

1. 総括

- 前年度に引き続き、幹事会や基本構想検討チーム、テーマ型ワーキンググループ（以下、「TWG」と記す。）などで議論を継続しつつ、プロジェクト型ワーキンググループ（以下、「PWG」と記す。）では空間活用の実践を積み重ね、また、車線規制を伴う大規模社会実験の実施・検証を経て、「定禅寺通エリアまちづくりビジョン2030（定禅寺通エリアまちづくり基本構想）」を取りまとめた。
- なお、新型コロナウイルス感染拡大を受け、全体会と幹事会の一部を書面開催し、ワーキンググループなどはweb会議システムを活用するなど工夫しながら実施した。

2. 会議等の開催

①全体会

- 全体会を下記の通り2回開催し、全ての議案が承認された。
なお、第6回は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、会場での開催を取止め、書面にて開催した。

	開催月日/会場	議事等
第6回	4月26日 (議決日) ※書面開催	報告1:定禅寺通活性化検討会 2020年度活動報告について 議案1:定禅寺通活性化検討会 2021年度年次計画(案)について (正会員60名のうち、承認:35名、非承認1名、無回答:24名) 議案2:定禅寺通活性化検討会 役員の再任について (正会員60名のうち、承認:36名、非承認0名、無回答:24名)
第7回	3月16日 エル・パーク仙台	報告1:定禅寺通活性化検討会 2021年度活動報告 議案1:定禅寺通エリアまちづくり基本構想について 議案2:定禅寺通活性化検討会の解散に関する事項について 議案3:宮城県民会館移転後の土地利用に関する要望書について

②幹事会

- 幹事会を下記の通り開催し、全ての議案が承認された。
なお、第20回、第21回、第24回、第25回ならびに第28回は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、会場での開催を取止め、書面にて開催した。

	開催月日/会場	主な議事など
第20回	4月26日 (議決日) ※書面開催	報告・承認1:入会(正会員1名、準会員1名)について 議案1:PWG「定禅寺ストリートアライアンス」について (役員16名のうち、承認16名、非承認0名) 議案2:PWG「Green Activity」について (役員16名のうち、承認16名、非承認0名) 議案3:PWG「定禅寺通エリアブランディング・プロジェクト」につ

		いて (役員 16 名のうち、承認 16 名、非承認 0 名)
第 21 回	6 月 7 日 (議決日) ※書面開催	報告・承認 1：入会(準会員 1 名)について 議案 1：PWG「定禅寺通エリアブランディング・プロジェクト」について (役員 16 名のうち、承認 16 名、非承認 0 名) 議案 2：事例勉強会の開催について (役員 16 名のうち、承認 16 名、非承認 0 名)
第 22 回	6 月 30 日 仙台市役所 (役員出席率 56%)	情報提供：定禅寺ストリートジャズフェスティバル 30 周年記念モニ ュメントについて 報告・承認 1：入会(準会員 1 名)について 報告 1：PWG「LIVING STREET PROJECT」の 7 月企画について 報告 2：TWG「定禅寺通エリアまちづくり基本構想(素案)」について 議案 1：定禅寺通エリアまちづくり基本構想(素案)の承認について 議案 2：TWG「都心回遊性を高める公共交通」スピンオフ企画について 議案 3：大規模社会実験における PWG による実施企画について 議案 4：パブリックミーティングの開催について
第 23 回	7 月 20 日 仙台商工会議所 (役員出席率 88%)	報告 1：PWG「Green Activity」実践企画 「Jozenji Ave.Creative Lounge」vol.2 と開催報告について 報告・承認 1：入会(準会員 2 名)について 議案 1：PWG「(仮)アートの街・定禅寺通」について 議案 2：TWG「道路空間再構成WG 第 4 回ミーティング」について 議案 3：大規模社会実験事業計画案の承認について
		
第 24 回	8 月 18 日 (議決日) ※書面開催	議案 1：大規模社会実験の規模縮小開催について (役員 16 名のうち、承認 16 名、非承認 0 名)
第 25 回	8 月 27 日 (議決日) ※書面開催	議案 1：大規模社会実験の今後の実施方針について (役員 16 名のうち、承認 16 名、非承認 0 名)
第 26 回	10 月 19 日 仙台市役所 (役員出席率 100%)	報告・承認 1：入会(準会員 3 名)について 報告 1：役員変更 報告 2：TWG「都心回遊性を高める公共交通」スピンオフ企画の実施 報告 報告 3：事例勉強会の開催報告 報告 4：PWG「Green Activity」実践企画 「Jozenji Ave.Creative Lounge」中間報告 報告 5：PWG「LIVING STREET PROJECT」

		<p>ハロウィンフォトスポット&マルシェ</p> <p>報告6：大規模社会実験の速報</p> <p>議案1：まちづくり基本構想素案修正方針と策定スケジュール</p> <p>議案2：PWG「定禅寺通エリアブランディング・プロジェクト」 エリアマネジメント広告事業の社会実験</p> <p>議案3：PWG「アートな街・定禅寺通」の実施企画</p>
第27回	12月1日 仙台市役所 (役員出席率 88%)	<p>情報提供1：街並み形成ガイドライン(景観地区・地区計画)の変更</p> <p>情報提供2：市役所本庁舎建て替え 基本設計及び本庁舎低層部の検討状況</p> <p>情報提供3：勾当台公園再整備基本構想の検討状況</p> <p>報告・承認1：入会(正会員1名、準会員1名)について</p> <p>報告1：TWG「都心回遊性を高める公共交通」スピンオフ企画の実施報告</p> <p>報告2：大規模社会実験の実施報告</p> <p>報告3：パブリックミーティング vol.3 の開催報告</p> <p>報告4：TWG「道路空間再構成」の開催報告</p> <p>報告5：まちづくり基本構想素案(原案)の確認</p> <p>報告6：PWGの令和4年度以降の活動方針</p> <p>議案1：PWG「定禅寺通エリアブランディング・プロジェクト」 エリアマネジメント広告事業の社会実験</p> <p>議案2：仙台市地域公共交通計画(中間案)及び 仙台市都市計画マスタープラン地域別構想 都心地区・泉中央地区・長町地区(中間案)へのパブリックコメントの提出</p>
第28回	12月20日 (議決日) ※書面開催	<p>報告・承認1：入会(準会員2名)について</p> <p>議案1：仙台市地域公共交通計画(中間案)及び 仙台市都市計画マスタープラン地域別構想 都心地区・泉中央地区・長町地区(中間案)へのパブリックコメントの提出 (役員16名のうち、承認16名、非承認0名)</p>
第29回	1月19日 宮城県民会館 (役員出席率 69%)	<p>報告1：PWG「LIVING STREET PROJECT」実施報告</p> <p>報告2：PWG「Green Activity」実践企画 「Jozenji Ave. Creative Lounge」vol.5 実施報告</p> <p>報告3：PWG「アートな街・定禅寺通」実施報告</p> <p>報告4：公共空間利活用プロジェクトの令和4年度の事業計画</p> <p>報告5：まちづくり基本構想案(最終確認)</p> <p>議案1：基本構想策定から検討会解散までの進め方の概要</p>



第30回	2月4日 仙台商工会議所 (役員出席率94%)	<p>情報提供1：仙台市音楽ホールについての検討状況</p> <p>情報提供2：定禅寺通のケヤキの保全方針</p> <p>報告1：退会（正会員1名）</p> <p>報告2：PWG「定禅寺通エリアブランディング・プロジェクト」実施報告</p> <p>議案1：第7回全体会の開催及び付議する事項(①定禅寺通活性化検討会2021年度活動報告、②定禅寺通エリアまちづくり基本構想について、③定禅寺通活性化検討会の解散に関する事項について、④宮城県民会館移転後の土地利用に関する要望書について)</p>
------	-------------------------------	--

③基本構想検討チーム

- 基本構想検討チームは、若手幹事やPWGの代表者の8名で構成され、令和元年度から「定禅寺通エリアまちづくり基本構想」の検討を進めてきた。
- 今年度は、「定禅寺通エリアまちづくり基本構想」の原案やエリアマネジメント推進体制などを検討するため、全6回のミーティング(5月13日,6月15日,7月13日,10月4日,11月22日,1月11日)を開催した。

④事例勉強会

- 基本構想策定後のまちづくりを持続させるために必要な具体のプロセスや組織体制などについて先行事例から学ぶべく、ミナミ御堂筋の会事務局から講師をお招きし「基本構想をまちづくりにつなげるーミナミ御堂筋の会の取組みー」と題した事例勉強会を7月8日に開催した(※講師はオンライン参加)。
幹事やPWGメンバーなど16名が参加し、講師と活発な意見交換を行った。



⑤テーマ型ワーキンググループ

- 専門家等も交えて会員同士の意見交換を行いながら、各テーマの論点を整理し、基本構想案に反映するために、テーマ型ワーキンググループを下記の通り開催した。
また、昨年度開催した「都心回遊性を高める公共交通TWG」から派生したスピンオフ企画「仙台駅60番乗り場アップデートプロジェクト」も実施した。

テーマ	開催概要
<p>まちづくり基本構想</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・6月1日にエル・パーク仙台にて開催。会員24名参加 ・4グループ（検討チームメンバー1～2名と参加者4～5名で1グループを構成）に分かれ、まちづくり基本構想（検討チーム素案）について会員同士の意見交換を実施。 ・「ケヤキ並木が最大の価値であり、まちづくりに活かすことが有効」、「道路空間利活用のためのインフラ整備が必要」、「社会問題（環境や防災など）と連動した取組みは共感を得やすい」、「ビジョンに基づいた取組みを担う組織（エリマネ組織）が必要」など様々な意見が出された。 ・ここで作された意見は検討チーム及び幹事会の場で共有し、基本構想のとりまとめに向けた議論の深化につながった。 <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>
<p>道路空間の再構成 第4回ミーティング 「社会実験の検証と 道路空間の将来像」</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・11月4日に宮城自治労会館にて開催。会員25名参加 ・大規模社会実験の調査結果などをふまえ、定禅寺通を将来どのように活用したいか、そのための道路空間はどうあるべきかなどについて、5グループに分かれて意見交換を実施。 ・ディスカッションを通じて、定禅寺通における道路空間の将来像は「ひと中心」「安全安心」という方向性であることを確認できた。 ・講師の埼玉大学大学院久保田尚教授(オンライン参加)からは、「大規模社会実験の車線削減の形について、交通調査等でも問題なく実施できることが確認できたことが一番の成果。今回の車線削減の形をベースに議論していくのが良いと思う」 <p>「一番大事なことは、沿道や地元の方々が道路上でどのような活動をしたいのかを考え、できることから始めること。それが将来像に結びつく近道になる」と、総括をいただいた。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>

都心回遊性を高める公共交通
スピンオフ企画

・昨年度実施した「都心回遊性を高める公共交通TWG（2020年7月31日開催）」でのディスカッションにおける課題認識（定禅寺通エリアへのアクセス性の向上）をもとに、全てのバスが定禅寺通エリアを経由する「仙台駅前バス停 60 番乗り場」の活用アイデアの具体化に向け、福島大学吉田ゼミの学生の協力のもと、60 番乗り場に関する下記 PR ツールを作成し試行した。

①バス停のリニューアル：「わかりやすいバス停」を目指し、学生による掲示案をもとに、定禅寺通エリアブランディング・プロジェクトがバス停のデザインをリニューアル



②動画制作：学生が企画・出演・撮影・編集を行い、JR 仙台駅から 60 番乗り場及び定禅寺通エリアまでの行き方などを紹介する動画を制作した。なお、動画は、公式ウェブサイトに掲載






③バス停周辺での分かりやすさ向上：ペDESTリアンデッキと地下道にある案内サインや誘導サインに「定禅寺通方面には 60 番のりばから」という案内テキストと公式ウェブサイトの QR コードを掲出した



⑥プロジェクト型ワーキンググループ

- 具体のアクションアイデアを持つ会員グループが、小規模又は短期間における試行的な実践を通じて、継続的な実施の可能性を模索した。その課題や成果は基本構想等の検討に反映させた。

■LIVING STREET PROJECT ※第3回幹事会(2019年3月28日)にて承認

メンバー	・立町沿道地権者やテナントなど 19者
目的	・定禅寺通を街のリビングに見立て、日常的で小規模な賑わいの場を創出することで、 地域住民の豊かな暮らしを支え、地域コミュニティの強化につなげるとともに、若い人が出店したくなる街を目指す。
実施概要	<p>(1)テーブルセットの設置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・誰でも自由に利用できるテーブル&イスを設置(各店休業日や降雨時等には設置しない) ・実施日時：5/15～5/31 10時～19時30分 6/1～8/19、10/1～12/17 10時～20時30分 12/18～12/30 10時～17時 <p style="text-align: right;">【計188日間】</p> <p>(2)マルシェ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・物販やワークショップなどのマルシェ(総出店者数11店舗)を開催 ・実施日時：7/22, 24, 25 10時～18時 <p>(3)ハロウィンフォトスポット&プチマルシェ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域のハロウィンイベントを盛り上げるフォトスポットを設置するとともに、プチマルシェ(2店舗)を開催 ・実施日時：10/31 14時30分～18時 <p>(4)#定禅寺リビングストリート写真投稿プロモーション企画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インスタグラムを活用したプロモーションを10/30～11/30に実施 ・公式アカウントのフォロワー数が40増、「#定禅寺リビングストリート」の付いた投稿の閲覧回数が5,830回(前月比較+193%) <p>(5)その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動費に充てるため青葉区まちづくり活動助成を申請。50万円の助成を受けた。 ・新型コロナウイルス感染拡大に伴い、大規模社会実験期間中に予定していた「定禅寺リビングストリートパーク」を中止、また、年に数回実施を想定していた「定禅寺リビングチャレンジ」は実施しないこととした。
	  
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・テーブルセットの認知度を高めることができた ・マルシェの集客により定禅寺通のにぎわいを創出することができた ・今後に向け、長期的な活動のための役員の役割分担ができた
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・資金力と組織力の強化が必要 ・マルシェの開催回数が少なかったため、運営ノウハウの蓄積が足りない

■定禅寺ストリートアライアンス ※第3回幹事会(2019年3月28日)にて承認

メンバー	・国分町3丁目沿道地権者やテナントなど 6者
目的	・定禅寺通の道路空間の一部を沿道ビルテナント等が営業に使用可能なスペースとして活用し、上質な風景と賑わいを創出しながら、道路空間から収益を生み出し、その一部をエリアに再投資し、エリアの価値を高めていく持続可能な仕組みづくりを目指す。
実施概要	<ul style="list-style-type: none"> ・歩道上に、誰でも自由に利用できるテーブル&イス、パラソルなどによるテラス席を設置、出店ブース(テント)を配置 ・車線規制した車道上に、パークレット、キッチンカー等を設置 ・実施日時:8/20~26
	
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・テーブルセットおよびパークレットが利用され、人々が通りに滞在する賑わいを創出し、利用者からは多くの共感を得た ・道路空間での一時的な出店(キッチンカー)での収益性が確認できた
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・設置にかかる人的な運営コストの削減 ・出店環境を支えるインフラの必要性

■イナトラほろ酔い縁日 ※第14回幹事会(2020年7月2日)にて承認

メンバー	・虎屋横丁・稲荷小路親交会
目的	・「安心・安全な食のまち 虎屋横丁・稲荷小路」を発信するため、歩行者自転車専用となる交通規制「酔っぱらい天国」を活かした軒先テラスの常設化による「食」を軸としたナイトタイムエコノミーの拠点づくりと定禅寺通等への波及効果を目指す。
実施概要	・新型コロナウイルス感染拡大により今年度の活動がすべて中止となった
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・路面店以外も含むイナトラ全体が賑わう仕組みづくり ・違法駐輪、客引き、無許可占用物への対策

■Green Activity(定禅寺通エリア空間活用チャレンジプロジェクト)

※第17回幹事会(2020年11月12日)にて承認

メンバー	・具体的な空間活用企画案を有する会員 8名
目的	・単発イベントによる集客に頼らない賑わいづくりを目指し、仮説に基づく空間活用の試行を通じて、沿道パブリックスペースの活用の可能性を探る。
実施概要	<p><Jozenji Ave. Creative Lounge></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ミュージックやアート、ファッションなどの要素を組み合わせた複合型カルチャースペースの定期開設 ・実施日時：5/22, 6/26, 8/1 (アーバンネット定禅寺ビルピロティ) 10/17 (定禅寺通スクエアビル公開空地) 11/3 (UR桜ヶ丘住宅前ロータリー) <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p><キッチンカープロジェクト></p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染拡大に伴い、大規模社会実験期間中に予定していた「ステイパーク 2021」は中止した。
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽やアート、物販などのコンテンツの組合せ方に来場者の共感を得た ・空間活用が可能な沿道パブリックスペースの洗い出しと、各場所での利用条件の整理ができた
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・機材の設営等に費用がかかるため大掛かりな空間演出が難しい ・外部プレイヤーが活躍できるためのプラットフォームの構築


■アートな街・定禅寺通 ※第23回幹事会(2021年7月20日)にて承認

メンバー	・沿道テナントなど 5者
目的	・アーティストの活躍の場を提供し、市民が気軽にアートに触れ・楽しむ機会をつくることで、「アートの街・定禅寺通」を発信・浸透させ、定禅寺通エリアの魅力向上につなげる。
実施概要	<ul style="list-style-type: none"> ・中央緑道でのアート出店イベント(出店6ブース)を開催(2021.10/23-24) ・新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、当初企画していた、周辺ギャラリーを巡るスタンプラリーが実施できなかった

	
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・アートをテーマとしたイベントの実施について、来場者およびアーティストの共感を得た ・イベントを通じて、定禅寺通をアートの街としてPRできた
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・アート出店イベントの定期開催 ・定禅寺通エリア周辺のギャラリーとの連携

■定禅寺通エリアブランディング・プロジェクト ※第16回幹事会(2020年10月13日)にて承認

メンバー	<ul style="list-style-type: none"> ・(株)ユーメディア (本検討会会員を対象とした公募プロセスを経て第15回幹事会にて選定)
目的	<ul style="list-style-type: none"> ・大規模社会実験を主な対象に、定禅寺通エリアのエリアブランディングの試行を通じて、新たなコンテンツの創出やエリアマネジメントとしての事業の可能性を検証する。
実施概要	<p>(1)本検討会公式ウェブサイト「JOZENJI STREET STREAM」の運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種取組みの情報発信を行った <p>(2)大規模社会実験における集客コンテンツ等の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・西-LIFESTYLE エリア：ストリートマーケット(8/20-24)、アウトドア・スポーツ・ヘルスケア week(8/25. 26) <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <ul style="list-style-type: none"> ・東-FOOD エリア：そもそも市(8/20-26)、パネル展示 (8/20-26) <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>

	<ul style="list-style-type: none"> 全体：エリマネ広告の試行（8/20-9/5）、クリーンアップ（8/19）、キックオフミーティング（8/20）  <p>(3) TWG都心回遊性を高める公共交通スピンオフ企画「仙台駅 60 番乗り場アップデートプロジェクト」との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> バス停のリニューアルのデザインを担当した <p>(4) エリアマネジメント広告事業社会実験</p> <ul style="list-style-type: none"> せんだいメディアテーク開館 20 周年を盛り上げる企画として、フラッグや看板の掲出等によるエリアマネジメント広告事業を実施
成果	<ul style="list-style-type: none"> 大規模社会実験にあわせた公式 WEB サイトの戦略的活用により多くの方にサイトを見ていただくことができ、検討会の取り組みの周知につながった ケヤキ並木等のポテンシャルを生かしたコンテンツや景観に配慮したエリマネ広告について、一定の収益の確認など定禅寺通のエリアマネジメント事業の可能性を検証できた
課題	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染拡大により多くのコンテンツが未実施となり、当初想定していた検証が一部できなかった エリマネ広告事業の収益性向上のためには、継続的な情報発信やブランディングを通じた認知向上が必要 制度上、社会実験の枠組みでなければ実施不可能な事項が多く、日常化のためには規制緩和や各種制度活用、見直し等が不可欠

3. 大規模社会実験（8/20～9/7）の実施

- 検討会での議論を踏まえ、仙台市が「“片側 1 車線削減”を基本とした車線規制」と「車道への自転車走行空間の整備」等を実施し、それによって生まれる公共空間の利活用や空間演出などを定禅寺通活性化検討会が担った。（P8 定禅寺ストリートアライアンス、P10 定禅寺通エリアブランディング・プロジェクトの実施内容参照）
- 市が実施した交通への影響や空間利活用の取組みなどの効果に関する調査では、「車線規制による自動車交通への大きな影響（混雑等）は生じなかった」、「（空間利活用により）滞留の場所やコンテンツを提供することで人々の多様な活動が誘発された」などの結果とともに、多くの来訪者や沿道関係者から「歩行者空間の拡大への賛同」や「歩道利活用に対する肯定的な意見」も得られるなど、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、出店コンテンツの一部を中止したものの、今後の空間利活用に向けた貴重な成果があった。



定禅寺通から
新たな潮流を
ササギ原が歴史を
リビビに作り
「ササギ原」に生まれ

JOZENJI STREET STREAM

定禅寺通活性化検討会 大規模社会実験

定禅寺通活性化検討会では、エリア内施設と連携し、大規模社会実験を実施しています。
※1、※2は本実験期間中に15分間隔で実施される歩行者専用通行止を実施いたします。※3は、本実験期間中は実施いたしません。

定禅寺通の車線を規制します
歩道側1車線の車両通行止め
歩道側2車線の車両通行止め

2021.8.20 FRI → 9.7 TUE

お問い合わせ先 4066-1111-1100 大規模社会実験専用コールセンター TEL.022-265-2362
※1※2※3は本実験期間中に15分間隔で実施される歩行者専用通行止を実施いたします。※4は、本実験期間中は実施いたしません。

【主催】定禅寺通活性化検討会 【協賛】

JOZENJI STREET STREAM AREA INFORMATION



LIFESTYLE AREA

- ストリートマーケット 中止
※20日～ ※22日 10:00～16:00
- アウトドア・スポーツヘルスアクティヴ 中止
※20日～ ※22日 10:00～16:00
- エコスタイルアップマーケット 中止
※20日～ ※22日 10:00～16:00

FOOD AREA

- パルム2021 中止
※20日～ ※22日 10:00～16:00
- 飲食スタートアップフェスタ2021 中止
※27日～ ※29日 10:00～16:00
- 夏祭りマルシェ 中止
※20日～ ※22日 10:00～16:00

TOGETHER

- 中止 定禅寺 20日～ 22日
- 中止 ストリートマーケット 20日～ 22日
- 中止 アウトドア・スポーツヘルスアクティヴ 20日～ 22日
- 中止 エコスタイルアップマーケット 20日～ 22日
- 中止 パルム2021 20日～ 22日
- 中止 飲食スタートアップフェスタ2021 27日～ 29日
- 中止 夏祭りマルシェ 20日～ 22日

市房参加型シンポジウム [8月20日(金) 18:00] 市房参加型シンポジウム [8月20日(金) 18:00]



4. パブリックミーティングの開催

- 大規模社会実験をふりかえるとともに、市民と基本構想（素案）について共有し、定禅寺通エリアの将来像などの意見を収集する機会として「定禅寺通パブリックミーティング vol.3 一定禅寺通の未来―」を10/29に開催し、67名が参加した。
- パネルディスカッションでは、幹事やPWGリーダーなどがパネリストを務め、これまでの取り組みや大規模社会実験の狙い及び実施内容のふりかえりをしつつ、基本構想素案の説明やこれから目指したい将来像を説明した。
- 来場者からも多くのご意見が寄せられたとともに、来場者アンケートでは基本構想素案に対して様々な意見・提案があった。
- 当日の様子を動画に収め検討会公式ホームページで公開した。

■ 検討会公式ホームページ JOZENJI STREET STREAM

「市民参加型シンポジウムを開催しました」 <https://www.jozenji-street.com/news/015/>



5. 定禅寺通エリアまちづくり基本構想の策定

- 大規模社会実験の検証結果やこれまでの議論の成果として「定禅寺通エリアまちづくりビジョン2030(定禅寺通エリアまちづくり基本構想)」を策定。
- 本ビジョンは、定禅寺通エリアの関係者がまちづくりの方向性を共有し、その実現を目指して取り組んでいくための指針となるものであり、まちの変化や社会情勢等に照らしあわせ、適宜更新・変更していくもの。
- まちづくりの理念「世界に誇るケヤキ並木と共に『ここにしかない』プライスレスな時間と体験を。」のもと目指す街の姿を掲げ、その実現に向けた「ひと中心の空間づくり」を進めることとしている。その上で2030年を当面の目標年度と定め、実現したい道路空間の考え方を明示するとともに、4つのエリアブランディング戦略（①グランドレベル戦略、②イノベーション戦略、③コンベクション戦略、④プロモーション戦略）、官民連携によるまちづくりを進めていくためのエリアマネジメント推進体制を掲げている。



定禅寺通エリア まちづくりビジョン2030 (P11-12)

6. 情報発信など

- 定禅寺通エリア関係者（会員以外も含む）にむけて、ワーキンググループの実施状況など本会の取組みについて、ニュースレターを4回(第11号から第14号まで)発行した。(第14号は3月末に発行予定)
- PWG「定禅寺通エリアブランディング・プロジェクト」において、定禅寺通活性化検討会公式ウェブサイト「JOZENJI STREET STREAM」(<https://www.jozenji-street.com/>) 等において、各種取り組みの案内やパブリックミーティングの動画配信など積極的に情報発信を行った。(P10 定禅寺通エリアブランディング・プロジェクト参照)

以上